



ひな飾りの制作をしました。桃の花やうぐいすなど春のイラストをはさみで切って、糸に吊ってモビールにしました。小さいパーツもありました。ギザギザに切るところもありました。難しいところは「○や□に切ってもいいよ。」「だいたいの形に沿って切ってもいいよ。」と声をかけました。みんなは、夢中で切っていました。18枚のパーツを切り終わると、「やった!」「できた!」と声が聞こえてきました。はさみは、広げて、真ん中で切る。よそ見していたら、切り落としてしまうパーツがありました。指の力や集中力で作った作品は素敵に仕上がりに、ロッカー室に飾ります。

みんなが、心も体も健全に育ちますように・・・

つぶやき

新しいことをやってみよう!という気持ちになれる春がきましたね。ワクワクする春が待ち遠しいのは、寒い冬の厳しさがあるからかもしれませんね。さて、4月に進級する子ども達が①引き続き頑張れるように、②さらに自立(自分のことは自分で!)できるように、③ルールやマナーの大切さがわかって身につくように、学童の環境作りをしています。集中して勉強できるように、鉛筆削りは部屋の後ろに置いたり、出入り口を見直したりしました。また、雨などの日もプレールームで体を動かせるようになり、ほとんど使わなくなったトランプやおもちゃのボーリングなども片づけました。そして、大きくなった3・4年生は、ジャンパーや着替えた服がカラーボックスからはみ出していることがあります。体が大きくなり、服も大きくなり、かさばるようになってのを見ると、つくづく成長を感じると共に、対策を考えないと・・・留め置きのおもちゃ場をつくろうか?など思案中です。整理整頓された環境の中で、友達や仲間との生活を豊かにしてくれたり、風通しをよくしてくれたりするルールやマナーが大切なものだとわかり、身につくようになればと願います。初めは、いろいろな場面で決まってる挨拶も、相手のことを思うようになると自然にできるようになります。マナーも同様に、いろいろな場面で「○○するんだよ」と教えてもらったり、友達や仲間の素敵な姿を見て「○○したらいいんだなあ」と気づいたりしながら、初めは真似することから・・・繰り返していくことで、相手を思う心が行動や言葉になってマナーが身についていくような気がします。ジョイキッズのみんなが成長する姿が浮かんできて、ワクワク楽しみです。

スクールは・・・お迎えの時、お母さんが「○○ちゃんサッカーボール追いかけてむっちゃ触っていたよ。」と○○ちゃんのお母さんにお話されていました。野球のコーチに、「ありがとうございます。最近は・・・」とお話ししているお母さんの姿もあります。アップ☆るでは、模試の後に「五十嵐先生と話しました。」というお母さんの声がありました。書道の先生は、「きれいに書こうという意識がみられます。」と話されました。この1年の成長した姿や頑張った姿を見て人とこれからも応援してくれる人がたくさんいるジョイキッズの子ども達は幸せだなあと心が温かくなりました。さて、私もこの春から何か始めようかなあ!ダンス・ジョギング 体幹体操・アンチエイジング?・・・(笑)



れんらく

★忘れ物や落し物は減ってきています。引き続き、帰る時には、タオルや黄帽子などの確認の声かけや持ち物には一つずつに記名をお願いします。また、毎日連絡帳は持ってきてください。

地域での子どもたちへの健全な育成に貢献する。

キムラスクエアガーデン